

R7 年度 防災会議の概要

久保田会長あいさつ： 関係者に感謝。これからが出水期、川地は内水氾濫が課題、本日の議題の検討をよろしく。

資料説明： 前川事務局長（19:05～23 分）

質疑：

玉岡氏： 基幹避難所は市が開設するが、補助避難所の川地 CC はどういう扱いにするのか、検討状況を教えていただきたい。川地 CC を頼って避難する者もいるが、そのためにも施設整備が必要ではないか。氾濫が激しくなって補助避難所（川地 CC）から基幹避難所（川地小）となった時、基幹避難所の受け入れ態勢や設備は足りているのか。昨年の会議ではこれらを整理するという話ではなかったか。

久保田会長： 大きな進展はない。基幹避難所はトイレ改修を要請した。パーティションの数も少ない。スポットクーラー2 台を確保した。

末國氏： 過去に H30 年、R3 年の洪水があり避難してきた人がいる。その人数を基準に避難所の備品整備が行われるのではないのか。市側に整備基準といったものがあるのではないのか。

久保田会長： 備品整備に大きな進展はない。

玉岡氏： 避難者の意見を反映した備品や施設の整備が必要。

森田氏： 備品リストにダンボールベットの記載がない。

前川事務局長： スペースが無いので旧志和地小に置いている。

久保田会長： 給食調理場の跡は駐車場になる。防災倉庫などを要請したが不可だった。雨中で運ぶことになるので協力をお願いする。

森田氏： トイレ便座にヒーターが無い。

久保田会長： 伝えます。

資料説明： 前川事務局長（19:48～19:53）

（末國のメモによる発言記録）